

今から
できることから

SDGs

「私」が始める

最近、よく耳にするようになった「SDGs(エスディージーズ)」。でも「何をしたらいいの?」「と思う方も多いのでは。SDGsで大切なのは「私の」行動。どんなことから取り組んだらいいの?、考えてみませんか?」

SDGsって?

SDGsは、2015年に国連で採択された、世界共通の目標のこと。今、地球上には貧困や格差、紛争、気候変動などさまざまな課題があり、「このままでは人類が地球に住み続けられない」という強い危機感から誕生しました。17の目標に取り組みすることで、**未来も含めて地球上に生まれたい誰もが、自分らしく、幸せに暮らしていける**ことを目指しています。

SDGsで大切なのは、私たち一人一人の行動です。

大切なのは「私の」行動

SDGsは、私たちのくらしの全てでつながっています。例えばお買い物のときにマイバッグを持っていけば、プラスチックを削減でき、SDGsの**目標14「海の豊かさを守ろう」**の達成につながります。他にも、くらしの中でできることはたくさんあります。

「一人一人が「これってSDGs?」と考えることが、よりよい未来の実現につながります。」

SDGsとは?

・ Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標
・ 2030年までに、**17の目標**の達成を目指す
・ キーワードは「**誰一人取り残さない**」
・ **全ての人が**、それぞれの立場から目標達成のために行動を変えることが求められている



宅配・店舗ではさまざまなものを資源として回収。リサイクルには「洗う」「乾かす」など組合員の協力が不可欠です



牛乳パックを再生紙として使用しているCO・OPコアンロール。コープはこうした環境に配慮した商品の普及を目指しています

コープとSDGs

コープは、SDGsが生まれるずっと前から、世の中に先駆けてさまざまな取り組みを進めてきました。例えば、牛乳パック、今ではリサイクルしていますが、1980年代以前はごみとして捨てていました。地球環境問題への関心が大きく高まる中、「身近なところからごみの減量に取り組もう」と、コープは組合員とともにいち早く回収・リサイクルを始めたのです。活動はやがて全国に広まり、現在はさまざまなものが資源としてリサイクル・活用されています。

SDGsクイズ

SDGsにつながる行動はどれ?

- 1 お店で買物をするとき、マイバッグを持っていく
- 2 シャンプーや洗剤は、中身がなくなったら詰め替えて使う
- 3 ペットボトルを使ったら、燃えるごみではなく資源としてリサイクルする
- 4 電気はつけっぱなしにしない
- 5 できるだけ車ではなく公共交通機関や自転車、徒歩で移動する
- 6 冷蔵庫を開けたらすぐに閉める



答え「すべてつながる」

1~3はプラスチックを削減し**目標14「海の豊かさを守ろう」**の達成に、4~6は二酸化炭素(CO2)を削減し**目標13「気候変動に具体的な対策を」**の達成につながります。

あなたは、何から始める?

SDGsで大切なのは、自分ができることを考え、行動すること。お買い物するとき、おうちで過ごすとき……一つ一つの行動を、SDGsの視点、でもう一度見直してみませんか。

まずは、SDGsを知ることから。このコーナーでは、今後SDGsやコープの取り組みを、より詳しくお伝えしていきます。どうぞお楽しみに!

を掲げ、事業・活動を通してSDGsの実現に貢献します。

ショートムービーでSDGsを知る



コープデリグループは、事業と活動を通して「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成を目指しています。

